天理市【先端設備等導入計画　申請チェックシート】

担当者連絡先	社名	氏名	TEL

		申請時に、下記項目をﾁｪｯｸしてください。	ﾁｪｯｸ
Ⅰ 必要提出書類について			
1	申請時に必要な書類	先端設備等導入計画に係る認定申請書（中小企業等経営強化法）	
2		先端設備等導入計画	
3		先端設備等導入計画に関する確認書（認定支援機関確認書）	
4		誓約書兼同意書	
5		直近(基本は前年度分)の天理市県民税の納税証明書(法人の場合は法人市県民税)	
6		直近（基本は前年度分）の天理市固定資産税の納税証明書※免税点未満で発行されない場合あり。	
7		直近の天理市償却資産申告書の写し	
8	固定資産税の特例措置を受ける場合に必要な書類	（申請時に工業会証明書を入手している場合） 〇工業会証明書の写し（※原本は申請者が保管）	
9		（申請時に工業会証明書を入手してない場合） ※先端設備等導入計画の認定後から固定資産税の賦課期日(1月1日)までに下記を提出してください。 〇工業会証明書の写し　〇先端設備等に係る誓約書	
10	リースを利用して固定資産税の特例を受ける場合	・リース見積書の写し	
11		・リース事業協会が確認した固定資産税軽減計算書の写し	
Ⅱ 申請書・計画の記載事項について		※番号は申請書・計画の項目番号と対応	
申請書		申請書表紙に住所、記名、押印があるか。（押印省略の場合は自署とする。）	
別紙（計画書）	1	名称等は正確に記載しているか。（ただし、法人番号については個人事業主等、法人番号が指定されていない者は記載不要とする。） 主たる事業の欄には、日本標準産業分類の中分類を記載しているか。	
	2	計画期間は、計画開始から起算して、3年（36ヶ月）、4年（48ヶ月）、5年（60ヶ月）のいずれかの期間が設定されているか。	
	3①	自社の事業概要については、事業の概要について具体的に記載しているか。（自社概要が記載されたパンフレットの添付も可とする。）	
	3②	自社の経営状況については、売上高等の財務指標や顧客の数、主力取引先企業の推移、市場の規模やシェア、自社の強み・弱み等を記載し、今後改善すべき項目等について記載しているか。	
	4(1)①	具体的な取組内容については、先端設備等を導入することで行う取組の内容について、具体的に記載しているか。	
	4(1)②	将来の展望については、先端設備等の導入による効果について具体的に記載しているか。	
	4(2)	先端設備等の導入による労働生産性が年平均3%以上の伸び率となっているか。 （年平均3%以上であるので、記載は、**3年間⇒9%、4年間⇒12%、5年間⇒15%以上**になっていることを確認。）	
	4(3)	先端設備等の種類及び取得時期に、取得する先端設備等を記載しているか。	
	4(3)	「所在地」欄には当該設備等が所在する(予定を含む)場所を都道府県名及び市町村を含む住所を記載しているか。 また、天理市内に導入する設備等を記載しているか。	
	4(3)	「設備等の種類」は、機械及び装置、器具及び備品、工具、建物附属設備並びにソフトウェアの減価償却資産の種類を記載しているか。	
	4(3)	「証明書等の文書番号等」欄には、添付する工業会等の証明書の整理番号が記載されているか。 ※追加提出する場合、税制の特例を利用しない場合は空欄で提出。	
	4(3)	「設備等の種類別小計」の欄には、減価償却資産の種類ごとの小計値を記載しているか。	
	5	同一の使途・用途であっても、複数の資金調達方法により資金を調達する場合には、資金調達方法ごとに項目を分けて記載しているか。	
	5	「資金調達方法」の欄には、自己資金、融資、補助金その他の資金の調達方法を記載しているか。	

Ⅲ 補助金について

同計画の申請に併せて補助金等の申請を予定している場合、補助金等の名称を記載(ものづくり補助金等)	補助金等名称: 申請時期: